

# チームT:「未来への提言」

リーダー; 望月  
メンバー; 岡本、新谷、松井

## I. 目的

現在、世界の石油生産量は既にピークを越え、化石資源の枯渇が現実の問題として認識されてきています。しかし、具体的な内容についてはかなり漠然とした理解しかされていないというのが正直なところではないでしょうか。

本プロジェクトでは世の中に向けて資源問題を分かりやすく解説し、考えられる選択肢を提示することで自分の未来を考えるきっかけを作ることを目指しています。本の出版という形での発信を目指しています。

## II. 企画案

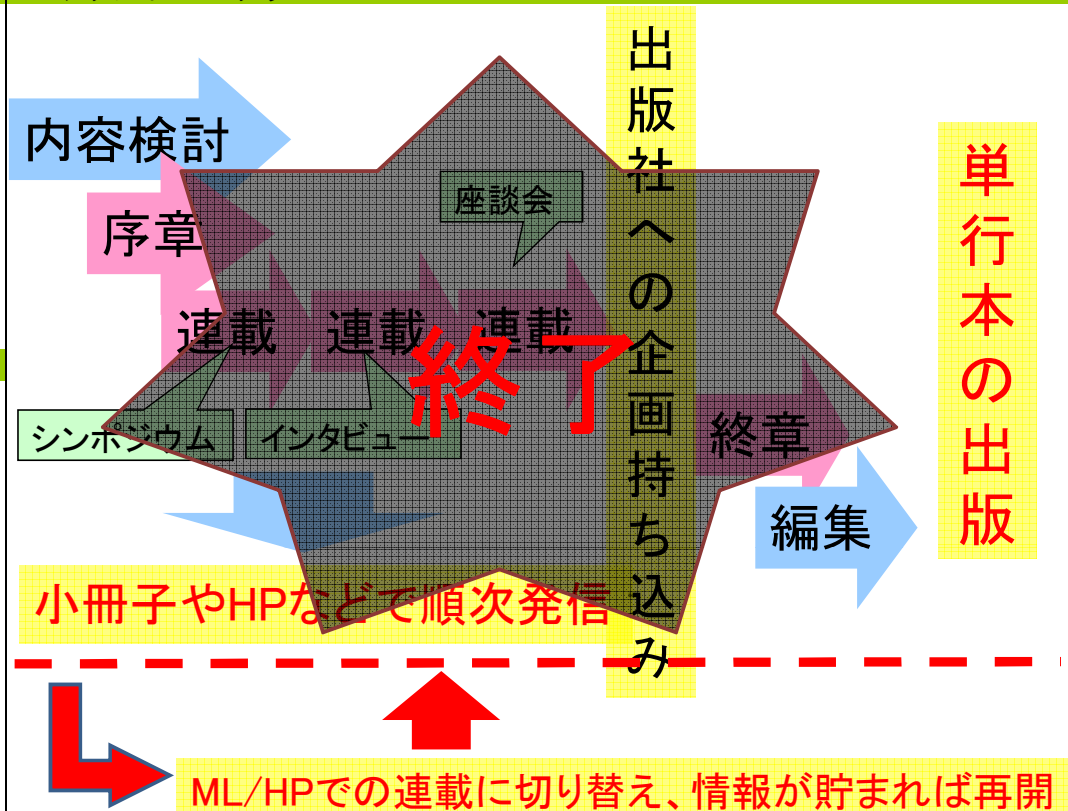
【想定する読者】  
10代の若者。

【内容】  
資源の現状についてまとめ、それから考えられる地球の未来について分析し、読者に選択肢を提言したいと考えています。資源の「入門書」として、読むだけで一般の方が資源に対する基本的な考え方(科学的・定量的な考え方)や基礎的な知識を得られるような本を目指します。  
書式は通常の記事以外に、シンポジウム、インタビュー、講演会などが混在していても良いと考えています。未来塾の企画を連動させることも想定しています。

【目次】  
序章 : 資源の未来と地球の未来  
第1章: 化石資源(石油、石炭、天然ガス)  
第2章: 金属資源(レアメタルを含む)  
第3章: バイオマス  
第4章: 代替エネルギー(太陽光発電、風力発電、地熱発電、小水力発電、高速増殖炉、バイオマスも?)  
終章 : 未来を選ぶ

\* 第1章~第4章はあくまでも仮の物です。章立てや内容はかなり吟味が必要であると考えておりますので相談させて下さい。資源問題の根幹である人口問題についても論じる必要があると考えています。

## III. アクションプログラム



## IV. 今後の予定

一旦プロジェクトを終了し、上記企画の元となるコンテンツをためることに注力する予定です。テクノ未来塾のMLや内部向けHP上で月1回程度ショートコラムを連載するなどし、ある程度まとまった情報を出したところで小冊子を出すか、シンポジウムや座談会などを企画することを考えています。